

SASE環境の実現はテクバンのサポート力から

セキュアなアクセスコントロールを実現する ZIAとZPAのシナジー

はじめに

快適なアクセスと強固なセキュリティを実現する ゲートウェイサービス

コロナ禍で社会環境が大きく変化したことで、リモートワークを導入する企業が急増。机上のPCだけにとどまらず、様々なデバイスがビジネスで利用されるようになりました。

その結果、オフィスをはじめとする拠点以外からのアクセスが増加、通信量の負荷やセキュリティ面に課題がみられるようになりました。

例えば、多くの企業が導入するVPNは大規模アクセスには対応能力不足であり、ぜい弱性にも懸念が広がっています。

そんなこれらの課題を解決するクラウド・ソリューションが、Zscaler Internet Access (ZIA) と Zscaler Private Access (ZPA) の2つのゲートウェイサービスです。

そこで、ZIA、ZPAを導入し、社内アクセスや業務環境のセキュリティを向上させ、抱えていた課題を解決した企業事例を紹介します。

INDEX

はじめに	1
快適なアクセスと強固なセキュリティを実現するゲートウェイサービス	
1. 導入の背景	
セキュリティ対策もクラウド化へ	4
課題1：VPNの通信速度の遅さ、インバウンド通信のせい弱性が課題	5
課題2：部署別のセキュリティポリシー管理をしたい	6
課題3：管理外のクラウドやアプリの利用が横行	7
2. ZIA&ZPA導入支援が選ばれた理由	
PoCで安全で快適なアクセスの実現を確認	9
メリット1：VPNなしで社内システムの利用が可能	10
メリット2：セキュアなローカルブレイクアウトの実現	11
メリット3：詳細なアクセスコントロールが可能	12
3. 導入の効果	
効果1：アクセス環境の安定により生産性が向上	14
効果2：詳細なアクセスコントロールによる強固なセキュリティ	15
効果3：無許可端末の排除が可能に	16
効果ビフォーアフター	17
おわりに	18
セキュリティ対策こそ事業成長のカギ	